

第 41 回断層映像研究会 抄録集

大会長：粟井 和夫

(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 放射線診断学 教授)

会 期：2012年 10月 26日(金)・27日(土)

会 場：広仁会館 (広島大学霞キャンパス)



2012年 10月 26日(金)

■ ■ ■ 神経画像診断

1. 脳梗塞の画像診断 —早期虚血サインをきわめる!—

山田 恵

京都府立医科大学大学院 放射線診断治療学講座 教授

本講演では早期虚血サインを基礎から勉強でき、明日からそれを臨床で活用できるように、実践的な症例呈示で話を構成します。陥りがちなピットフォールや ASPECTS に関しても言及する予定です。

2. マンガで学ぶ神経画像診断 —楽しんで学べ!—

松木 充

近畿大学医学部 放射線医学教室 准教授

神経疾患と言えば、腫瘍、炎症、脱髄、変性、代謝性など多彩な疾患が多く、若い先生達は神経画像を学ぶのにどうしても尻込みしてしまいがちです。また神経内科医というインテリ軍団と脳神経外科医というパワフルチームに対し、どのように対応しているかわからない人もたくさんいると思います。これらを解決するためマンガを使ってカンファレンス形式でお話します。是非、当日は楽しんで学んでください。

2012 年 10 月 26 日(金)

■ ■ ■ 呼吸器画像診断

3. これも肺癌?あれも肺癌? — 知って得する肺腫瘍の話 —

室田 真希子
香川大学医学部 放射線医学教室 学内講師

放射線科医として、日常診療で肺腫瘍の良悪の鑑別を求められることは多く、また、“痛い思い”をした経験をお持ちの方も多であろう。本講演では臨床上のピットフォールとなりやすい例や、教科書的な形状は呈さないが決して稀ではない肺悪性腫瘍など、明日から役立つ肺腫瘍の鑑別について解説したい。

4. 明日から役に立つ!?!びまん性肺疾患 — CT 診断のポイント —

加藤 勝也
岡山大学病院 放射線科 講師

“びまん性肺疾患は何か難しくとっつきにくい”そう感じている画像診断医は少なくないであろう。本講演では、具体的なびまん性肺疾患症例を示しながら、その CT 診断に役立つポイントを概説する。翌日から、びまん性肺疾患症例に遭遇したらそのままモニターを閉じるのでは無く、ちょっと所見をつけてみようと思えるような講演をめざす。

■ ■ ■ 救急画像診断

5. 絞扼性イレウスの CT 診断 — 考えるな、感じる! —

豊田 尚之
国立病院機構 呉医療センター中国がんセンター 放射線科科長

絞扼性イレウスの CT 診断においては、論理的な読影が重要であることは言うまでもないが、多数の症例を経験し「ここがおかしいな」と感じる“診断の勘”を養うことも重要である。本講演では、演者の経験を元に絞扼性イレウスの CT 診断時の“目のつけどころ”を解説する。

6. 見落とすと 命取りのピットフォールたち

谷掛 雅人
京都市立病院 放射線診断科 副部長

全ての画像診断に言えることですが、救急疾患においても見逃し・見落としは時に致命的となります。本セッションでは救急疾患の画像に潜む様々なピットフォールを紹介し、その原因を究明し対策を考えたいと思います。

2012 年 10 月 27 日(土)


 心大血管画像診断

7. 冠動脈 CT 体験教室

— 明日から読影してみよう。 —

立神 史稔
 広島大学大学院 放射線診断学 講師

冠動脈 CT は年々増加傾向にあるが、画像診断医にとっては必ずしもなじみの深い領域とは言えない。本講演では実際に症例を提示しながら、報告書に記載すべき読影のポイントを概説する。

8. ゼロから始める心筋画像診断

— マルチモダリティー時代の幕開け —

城戸 輝仁
 愛媛大学大学院 生体画像応用医学分野 講師

心臓(冠動脈・心筋)のイメージングは近年めざましい発展を遂げており、使えるモダリティーも CT、MRI、RI、PET 等と揃ってきている。本講演では、状況に応じたモダリティー選択に必要な知識として、その特徴と可能性について紹介する。


 腹部画像診断

9. めざせ! 肝腫瘍診断マスター

中村 優子
 広島大学大学院 放射線診断学

肝腫瘍の画像診断にはダイナミック CT や MRI が有用であるが、肝臓の血行動態の特異性や肝特異性 MRI 造影剤の登場もあり、診断に苦慮することも少なくない。本講演では肝腫瘍画像診断におけるピットフォールを中心に概説し、肝腫瘍の画像診断マスターへの道をめざす。

10. 胆道系、膵の腫瘍性病変

— それってホント!? —

五島 聡
 岐阜大学医学部附属病院 放射線科 臨床講師

胆道系や膵臓は狭い領域に複雑な構造物を有するため、画像診断も困難を極めることが少なくない。この領域の外科治療も侵襲が高く合併症も多い。本講演では日常遭遇しやすい疾患を中心に画像診断医としてどのように外科医や内科医と関わってゆかかを解説する。

2012 年 10 月 27 日(土)

■ ■ ■ 骨軟部画像診断

11. 読まず嫌いをなくそう! 克服! 小児骨病変

林田 佳子
産業医科大学 放射線科学教室 講師

小児骨腫瘍の読影を放棄していませんか? 骨腫瘍は、年齢、性別、局在部位にて、8 割の診断が可能です。残りの 2 割に比較的読影の難しい病変が存在します。小児特有の骨変化について勉強し、まずは読まず嫌い克服を!

12. 軟部腫瘍の画像診断 — 目指せ! 3 割バッター —

藤本 肇
沼津市立病院 放射線科 部長

軟部腫瘍(腫瘍)は多種多彩で、臨床所見・画像所見ともに非特異的なものも多く、診断に苦慮することが多い。しかし、ある種のもの、その特徴的画像所見あるいは特徴的発生部位を手掛かりとして、確定診断が可能である。本講演では、軟部腫瘍の画像診断の最初の一步として、このように確実に診断できる病変の特徴的所見を解説する。

■ ■ ■ 泌尿生殖器画像診断

13. 鑑別困難な腎病変を考える — 2 位じゃダメなんですか? —

本田 有紀子
広島大学大学院 放射線診断学

日常臨床で遭遇する鑑別困難症例を供覧し、正しい診断に到達するための思考過程を考える。最終診断がついた後に「私が挙げた鑑別の 2 位じゃダメなんですか?」と思う局面もある。鑑別の 1、2 位の差がもたらす臨床的意義もあわせて述べたい。

14. 前立腺癌の MRI 診断の基礎を身につけよう!

玉田 勉
川崎医科大学 放射線医学教室(画像診断1) 准教授

今後、罹患率・死亡率の増加が予測されている前立腺癌において、MRI 診断(局在・進展度)の需要が高まりつつある。本講演では、泌尿器科医に有益な情報を提供するために必要な前立腺 MRI の基本的な事項を概説する。

ダウンロードされた論文は私的利用のみが許諾されています。公衆への再配布については下記をご覧ください。

複写をご希望の方へ

断層映像研究会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。

本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。但し、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター（(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体）と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はございません（社外頒布目的の複写については、許諾が必要です）。

権利委託先 一般社団法人学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3F FAX：03-3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

複写以外の許諾（著作物の引用、転載、翻訳等）に関しては、(社)学術著作権協会に委託致しておりません。

直接、断層映像研究会へお問い合わせください

Reprographic Reproduction outside Japan

One of the following procedures is required to copy this work.

1. If you apply for license for copying in a country or region in which JAACC has concluded a bilateral agreement with an RRO (Reproduction Rights Organisation), please apply for the license to the RRO.

Please visit the following URL for the countries and regions in which JAACC has concluded bilateral agreements.

<http://www.jaacc.org/>

2. If you apply for license for copying in a country or region in which JAACC has no bilateral agreement, please apply for the license to JAACC.

For the license for citation, reprint, and/or translation, etc., please contact the right holder directly.

JAACC (Japan Academic Association for Copyright Clearance) is an official member RRO of the IFRRO (International Federation of Reproduction Rights Organisations).

Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

Address 9-6-41 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

E-mail info@jaacc.jp Fax: +81-33475-5619